

日本で暮らす外国籍の人々や外国につながる
子どもたちへの支援をみんなで考える

共に生きる社会をめざす

しみんえんたくかいぎ 市民円卓会議



■日本で暮らす外国籍の人々の増加

現在、日本では、人口減少と生産年齢人口(15~64歳)の先細りが進んでいます。そうした状況の下、政府は社会の活力を維持するためには労働力の確保が欠かせないという考え方のもとづき、「日本において長い期間、家族と共に暮らし、キャリアアップしながら働く外国人材」を受け入れる制度を整備しています。新しい制度では、「家族滞在」という在留資格で日本に暮らすことができる人たちも増加すると見込まれ、外国籍の人々、そして外国につながる子どもたちが増えると予測されます。



■大切な「共に生きる社会づくり」

人は、誰もが「違い」のある多様な存在です。国籍や社会的・文化的背景の異なる人々が、互いの違いを認め合い、共に生きていくことができる地域社会をつくることは、そこで暮らす全ての市民にとって、とても大切なことです。ところが現在、枚方市の学校教育や日本語教育、各種の行政施策については、外国籍の人々や外国につながる子どもたち(以下「外国籍等の人たち」)の存在が、しっかりと受けとめられたものになっているとは思えません。

■市民の意見をまとめて枚方市行政に提言

外国籍等の人たちが、教育や各種の施策から取り残されることは、すべての人が共に生きる地域社会の実現を困難にすることです。そこでこのたび、外国籍等の人たちをとりまく現状や課題、そして共に生きる社会をつくるための施策を考え、市に提言するため、様々な人たちに集まっていただき、対等な立場で話し合う「円卓会議」を企画しました。ぜひ多数の皆さんにご参加いただき、様々なご経験やご意見をお聞かせください。また、会議の様子を見たいという方も歓迎します。

開催日時

2024年9月1日(日)13時30分~16時30分

参加方法

事前申込はいりません。当日会場で受付けます(受付開始は13時15分から)

※上記の開催趣旨にご賛同いただける方であれば、誰でもご参加いただけます。なお、会場等の事情により、ご参加をお断りする場合があります。

※円卓会議後、開催委員会がまとめる施策提言(案)を読んで、ご意見をいただける方は、受付で連絡先メールアドレスをお知らせください。

参加費

300円(受付でお支払いください)

会場

枚方市総合文化芸術センター別館

(旧メセナひらかた会館)

大会議室(6階)

[住所] 〒573-1191 大阪府枚方市新町 2-1-5

TEL/072-843-5551 FAX/072-843-5700

<https://hirakata-arts.jp/facility/>



【主催】 共に生きる社会をめざす市民円卓会議・開催委員会

【呼びかけ人】

(50音順)

【問合わせ】

大河内瞳(神戸大学 特命講師)・川添賢史(国際法務事務所代表)・黒田晴代(はるか助産院院長)
古家野晶子(弁護士)・中路清(日本語教師)・松藤昌代(大阪府識字・日本語学習コーディネーター)
中路/E-mail:nakaji.kiyoshi0901@gmail.com

市民円卓会議の進め方

- ★ 国の制度や枚方市の現状がどのようになっているのか、話し合いの前提となる事実を共有化しましょう。
- ★ 「共に生きる社会」とはどのような社会なのか、私たちはどのような仕組みをつくる必要があるのかについて、話し合いましょう。
- ★ 外国籍の人々や外国につながる子どもたち(以下「外国籍等の人たち」)が、枚方に住み、暮らし、学び、働く様々な場面で、どのような問題や課題を抱えているのか、また、それらのことへの対応には、どのような取り組みが必要なのかについて、意見を交換しましょう。



領域	テーマ	具体的なポイント・報告等(例)
■ 話し合いの前提となる事実の確認	<ul style="list-style-type: none"> 国の「外国人」の受入れ政策の変化と今後の見通し 	<ul style="list-style-type: none"> 国の「外国人」の受入れに関する法制度の変化と、今後の状況予測 外国籍等の人たちが日本に在留するにあたっての法的条件等
	<ul style="list-style-type: none"> 枚方市に住む「外国人」数 日本語指導が必要な児童・生徒の数 枚方市の施策の現状 	<ul style="list-style-type: none"> 統計上の実情と統計でとらえられない留意事項 枚方市における行政施策・教育等の施策概要
■ 私たちがめざす地域社会	<ul style="list-style-type: none"> 「違い」を理解し、認め合う「共生社会」とは何か 外国籍等の人たちと「共に生きる」ということの大切さ 	<ul style="list-style-type: none"> 外国籍等の人たちと共に生きる社会をつくるために必要なこと <p>※外国籍等の人にもご参加をお願いし、ご意見をうかがいます</p>
■ 外国籍等の人たちと日本語学習	<ul style="list-style-type: none"> 外国籍等の人たちと「言葉の問題」 学校教育における日本語指導、地域における日本語学習支援 中学校卒業-高校等への進学における課題と支援 生活や職場において必要な日本語学習支援のあり方 	<ul style="list-style-type: none"> 外国籍等の人たちが直面する「言葉の問題」と、日本語学習の必要性や意義 母語学習の必要性や意義 学校教育における日本語指導体制・指導状況と課題 生活や職場において必要な日本語学習支援の体制・内容と課題
■ 外国籍等の人たちの妊娠・出産・育児や子育ての支援	<ul style="list-style-type: none"> 外国籍等の人たちが家族を形成し、妊娠・出産・育児、子育てを行うに際しての課題や必要な支援 支援に際して、留意する必要がある「違い」や「事情」 	<ul style="list-style-type: none"> 母国とは異なる国での妊娠・出産・育児や保育所・幼稚園・入学等において必要な支援内容 支援に際して留意が必要な社会的・文化的・宗教的な違い <p>※他の自治体での活動経験をお持ちの方にもご参加をお願いし、ご意見をうかがいます</p>

施策提言の進め方

円卓会議を終えた後、枚方市に対して施策の提言を行います。提言までの流れは、次のように予定しています。

